

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
2001（平成13）年度

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
2001（平成13）年度

学部卒業論文

江波大樹（奈良教育大学総合文化科学課程古文化財科学専修）
：鉄製遺物における ^{14}C 年代測定（加速器質量分析法）の有効性と問題点について

大学院博士課程前期修了論文

植村恒仁（名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻）
：極小期における太陽活動研究 — ^{14}C 濃度測定—

山外功太郎（名古屋大学大学院工学研究科原子核工学専攻）
：地表面近傍における $^{14}\text{CO}_2$ 移行特性に関する研究

内田主税（名古屋大学大学院文学研究科史学地理学専攻）
：遠州灘沿岸，静岡県大須賀町付近における古地形環境の変化とイベント
堆積物 —とくに津波堆積物に注目して—